

令和5年度前期選定 後代検定種雄牛

令和5年度前期に後代検定対象として(一社)家畜改良事業団に選定された
十勝牧場産後代検定種雄牛を紹介します。



きたもみじ

紀多紅葉

登録番号: 2022子受卵北黒1396062658

生年月日: R4.3.3

個体識別番号: 1396062658

紀多福

幸紀雄

百合茂

まちこ25

第1花国

やまもみじ

福乃百合

百合茂

やまういこ

安茂勝

(一社)家畜改良事業団 令和5年10月に現場後代検定の調整交配を開始

始祖牛名号	茂金波	栄光	第6藤良	第38の1岩田	城崎	奥城土井
※遺伝子保有確率	7.2%	13.2%	3.4%	0.0%	0.6%	0.0%

※特定の系統の始祖牛の遺伝子を保有する確率

直接検定成績

検定期間		R4.11.2 ~ R5.2.22				
検定結果		DG	365日齢補正体重	TDN余剰飼料摂取量	粗飼料摂取率	終了時得点
		1.48kg/日	533.3	46kg	47%	84.6
終了時	美点	体積、体伸、後軀				
	欠点	肩端、体上線、肢蹄				

母「やまもみじ」は、父に「福乃百合」、母の父に「安茂勝」をもつ気高系の繁殖雌牛です。産子の成績は未判明ですが、家畜改良センター算出の脂肪交雑のゲノミック育種価が高いため、早期に利用しました。この「やまもみじ」に脂肪交雑能力に非常に優れ、安定した枝肉重量を示す「紀多福」を交配して生産したのが「紀多紅葉」です。このような血統的背景をもつ「紀多紅葉」は、直接検定中の1日当たりの平均増体量が1.48kg/日と非常に良好な増体を示したほか、直接検定終了時得点が84.6点と高く、特に体積や体伸、後軀に優れた体型をしています。このことから、産肉能力のみならず繁殖雌牛の改良への貢献も期待できる気高系の候補種雄牛です。

令和5年度前期選定 後代検定種雄牛

令和5年度前期に後代検定対象として(一社)家畜改良事業団に選定された
十勝牧場産後代検定種雄牛を紹介します。



かめまんねん

亀 万 年

登録番号: 2022子受卵北黒1396063051

生年月日: R4.3.9

個体識別番号: 1396063051

百合未来

百合茂

平茂勝

みらい7

安福久

かめうさぎ

安亀忠

喜亀忠

かめすずりん

諒太郎

始祖牛名号	茂金波	栄光	第6 藤良	第3 8 の1 岩田	城崎	奥城土井
※遺伝子保有確率	11.8%	13.5%	0.9%	0.0%	0.1%	0.0%

※特定の系統の始祖牛の遺伝子を保有する確率

直接検定成績

検定期間 R4.11.2 ~ R5.2.22

検定結果	DG		365日齢補正体重	TDN余剰飼料摂取量	粗飼料摂取率	終了時得点
	1.38kg/日		556.7	55kg	45%	84.3
終了時	美点	体積、体伸、後軀				
	欠点	過大、品位、骨味				

母「かめうさぎ」は、父に「安亀忠」、母の父に「諒太郎」をもち、優秀な種雄牛を多数輩出している鹿児島県のかめ系から生産した繁殖雌牛です。産子の成績は未判明ですが、家畜改良センター算出の枝肉重量、ロース芯面積および脂肪交雑のゲノミック育種価が高いことから早期に利用しました。この「かめうさぎ」に枝肉重量および脂肪交雑で優秀な成績を収め、全国的に利用されている「百合未来」を交配し、生産したのが「亀万年」です。このような血統的背景を持つ「亀万年」は、家畜改良センター算出の脂肪交雑およびロース芯面積のゲノミック育種価が良好であり、直接検定中の1日当たりの平均増体量が1.38kg/日と良好な増体を示したほか、体積や体伸に優れた体型をしています。これらのことから、肉量および肉質の改良への貢献が期待できる気高系の候補種雄牛です。

令和5年度前期選定 後代検定種雄牛

令和5年度前期に後代検定対象としてアニマルジェネティックスジャパン(株)に選定された十勝牧場産後代検定種雄牛を紹介します。



みねかねひこ

峰金彦

※改名予定
美津峰彦

登録番号: 2022子受卵北黒1396063280

生年月日: R4.3.13

個体識別番号: 1396063280

美津金幸

美津照重

美津照

ももか

平茂勝

ひみせれな

福雄峰

第5隼福

ひみらいこう3 光平照

始祖牛名号	茂金波	栄光	第6藤良	第38の1岩田	城崎	奥城土井
-------	-----	----	------	---------	----	------

※遺伝子保有確率	8.8%	12.6%	0.6%	0.0%	0.4%	0.4%
----------	------	-------	------	------	------	------

※特定の系統の始祖牛の遺伝子を保有する確率

直接検定成績

検定期間 R4.11.2 ~ R5.2.22

検定結果	DG	365日齢補正体重	TDN余剰飼料摂取量	粗飼料摂取率	終了時得点
	1.28kg/日	464.3	44kg	50%	84.0

終了時	美点	発育、体伸、均称、後軀
	欠点	肢蹄

母「ひみせれな」は、父に「福雄峰」、母の父に「光平照」をもち、優秀な種雄牛を多数輩出している島根県の彦右衛門蔓から生産した繁殖雌牛です。祖母のきょうだいに「愛之国」や「光彦」など優秀な種雄牛を複数輩出しており、「ひみせれな」も高い産肉能力が期待できる繁殖雌牛です。この「ひみせれな」に最近フィールドにおいて優れた枝肉成績が判明している「美津金幸」(十勝牧場産)を交配して生産したのが「峰金彦」です。このような血統的背景をもつ「峰金彦」は、家畜改良センター算出の脂肪交雑のゲノミック育種価が高く、直接検定中の1日当たりの平均増体量が1.28kg/日と良好な増体を示したほか、発育や体伸に優れた体型をしています。このことから、肉質のほか増体能力の改良への貢献も期待できる候補種雄牛です。

母系図【】内は父

